

## 水道環境課

問い合わせ 水道環境課 業務係 まで

### 水道を寒さから守ってあげてください！

寒くなったら水道管の凍結にご注意ください。



冬場に長期間留守にする場合や、気温が氷点下4℃以下になると水道が凍結しやすくなります。

屋外、北側で日が当たらない場所、風当たりの強いところ、むき出しになっている水道管などは特に注意が必要です。

早めに凍結防止の準備をお願いします。

水道管の凍結防止の方法は

「むき出し」になっている水道管や蛇口に、保温材・古い毛布・布きれなどを巻き付け、その上からビニールテープなどを巻いて凍結の防止をしてください。

水道管が凍ってしまったら...

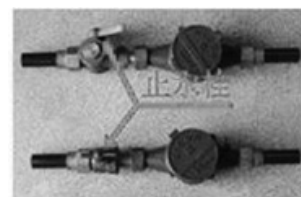
凍ってしまった部分に、タオルや布などをかぶせて、その上からゆっくりと「ぬるま湯」をかけてください。なお、蛇口を開けてもすぐに水が出ない場合がありますが、そのような場合でも、蛇口は開けたままにせず、必ず閉め、自然に溶けるのを待ってください。

熱湯を急かけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので、ご注意ください。



水道管が破裂してしまったら...

直ちに水道メータボックス内の止水栓を閉めて、水が止まったことを確認してから、町指定水道工業者に連絡して修理しましょう。尚、止水栓を閉めても、水が止まらない場合は、止水栓が故障していることもありますので、水道環境課までご連絡下さい。



### 定期的に漏水していないか確認しましょう！！

最近、漏水による水道水の使用量の増加が見受けられます。漏水をそのまましておくと、水道料金に反映されお客様の負担が多くなってしまいます。メーター検針時に検針員が確認しますが、お客様も月に1回は、水道メーターを確認することをお勧めします。

漏水の確認方法は

家の中や庭の散水栓などの水が出るところを全て止めてください。水道メーターボックスを開け、メーター（右写真参照）のパイロットが回っていれば漏水していることになります。

宅内で漏水していたら

宅内の漏水調査、修繕などはすべて町指定水道工業者が扱っていますので、お客さまから直接依頼してください。（その際の修理費等はお客様の負担となります。）

漏水による高額の水道使用料が発生したとき、漏水の発生状況により減額ができる場合がありますので、水道環境課までお尋ねください。



### 下水道の接続はお済みですか？

毎日使っている水は限りある資源です。汚した水はきれいにし、自然に戻すことが一番です。次の世代のために、生活環境と自然環境を守ることは私たちの使命です。接続がお済みでない方は少しでも早い接続をお願いします。